

登録コード	SF801400	開講年度	2026				
授業題目	セミナー					担当教員	榊原 厚一
英文授業名	Seminar					副担当	村越 直美・牧田 直樹・岩田 拓記・國頭 恭・宮原 裕一・朴 虎東・笠原 里恵
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	火曜・3 時限 火曜・4 時限	対象学年	4年
講義室	理学部第13講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	
					備考	必修 担当：物質循環学科全教員・宮原・笠原（湖沼高地教育研究センター）	
信大コンピテンシー非該当							
(1)授業の達成目標		授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
		2 6 Sカリ, 2 5 Sカリ, 2 4 Sカリ, 2 3 Sカリ					
		【2023年度以降加付対象】理学の各分野における専門知識				幅広い研究発表を聴き，議論することにより，専門分野の深い知識を有することができる。	
		【2023年度以降加付対象】専門知識や観察・実験などによって問題を理解・解決し，その成果を的確に他者に伝える力				研究発表を聴き，討論を行えるようになる。	
		【2023年度以降加付対象】理学の基礎知識と専門知識を活用して課題を発見し取り組み，その成果を社会に役立てる力				幅広い研究発表を聴き，議論することにより，専門分野の深い知識を有することができる。	
(2)授業で学べる「テーマ」		地域運営、環境共生、防災減災					
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要		学内外の教員，研究者（大学院生・研究生を含む）に，最新の研究について話題提供してもらい，質疑応答を通して最前線の研究についての理解を深める．					
(5)授業のキーワード		最前線，討論，談話会，セミナー					
(6)授業計画		「院生セミナー」あるいは「物質循環談話会」の名称で，月に数回，随時実施する．最後に授業のふりかえりをを入力する。					
(7)成績評価の方法		出席と討論への参加状況から評価する．					
(8)成績評価の基準		100点満点で，S： 90点，90点>A 80点，80点>B 70点，70点>C 60点，D<60点 とする．					
(9)事前事後学習の内容		特になし					
(10)履修上の注意		全ての回に出席し，討論に参加すること．					
(11)質問，相談への対応		発表者，ならびに担当教員が随時受け付ける．					
【教科書】		特になし					
【参考書】		特になし					